道徳科の授業におけるチェックシート（例）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　時 | 令和　　年　　　月　　　日（　　　） 　　限目 | 学年組 | 　　年　　　組 |
| 授業者 | 先生 | 参観者 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 項　　　目 | チェック |
| 導入 | ねらいとする道徳的価値、もしくは教材に興味を持たせるような導入となっていましたか。 |  |
| 展開 | 児童生徒がじっくり考えられる発問をしていましたか。 |  |
| 児童生徒が自分の意見をもてるよう、時間を確保していましたか。 |  |
| 児童生徒の意見を、理由も含めて発表させていましたか。 |  |
| 児童生徒の意見をじっくりと聴き、児童生徒のつぶやきや反応を指導に生かしていましたか。 |  |
| 児童生徒が他の人の意見をもとに考え、自分の考えを確かにするための指導はありましたか。 |  |
| 特に配慮を要する児童生徒への対応は適切でしたか。 |  |
| 終末 | 先生の説話やワークシートへの記入など、ねらいとする道徳的価値に対して、考えを深められるような時間がとれていましたか。 |  |

|  |
| --- |
| （メモ） |



　ねらいをしっかりと持ちつつ、児童生徒の意見を汲み取った授業をしていくことが大切です。授業者が児童生徒の声にしっかりと耳を傾ける（傾聴する）ことで、価値観を押し付けない道徳の授業につながります。